



# こんにちは、 岐教事です！

岐阜教育事務所だより  
10月号 (No. 7)  
平成 28 年 10 月 31 日発行



## みんなで家庭教育！

～学校と家庭・地域が連携して「生きる力」を！～

教育支援課 学校地域連携係 社会教育担当

### ①『岐阜県家庭教育支援条例』が施行されています！

平成26年12月、「教育の原点であり、全ての教育の出発点である家庭」の教育を支援し、子どもたちの健やかな成長に喜びを実感できる岐阜県の実現をめざして、『岐阜県家庭教育支援条例』が公布・施行されました。

家庭教育は、保護者だけが取り組むものではありません。保護者が子どもに、愛情による絆で結ばれた家族との触れ合いを通じて、基本的な生活習慣、自立心、自制心、道徳観、礼儀、社会のルール等を自主的に教え育むことができるよう、学校・地域が連携・協力しながら一体的に取り組むことが大切です。保護者が親として学び成長していくこと、そして、子どもが将来、親になることについて学ぶことを、学校・地域が支えていくことが重要なのです。

この条例では、家庭教育に取り組む県民の立場と役割が明確にされています。保護者の役割、祖父母の役割、地域住民等の役割、学校等の役割、事業者の役割等、誰が何を担っていくのかが示されています。

また、家庭教育についての関心と理解を深め、積極的に家庭教育を実践する意欲を高めるため、毎月第3日曜日（家庭の日）と「8」のつく日（早く家庭に帰る日）を「家庭教育を実践する日」としています。

【参考】リーフレット「みんなで家庭教育！」（平成28年4月 岐阜県教育委員会）

<https://www.pref.gifu.lg.jp/kyoiku/shogai-gakushu/shakai-kyoiku/17768/mina.data/katei-kennsyu28.4.pdf>



### ②家庭教育学級のより充実を！

それぞれの校園において、PTAが主体となり家庭教育学級が行われています。「話そう！語ろう！わが家の約束」運動等を位置付けながら、家庭教育の在り方を学び、保護者として自らを振り返る場として位置付けられています。ただ、内容がマンネリ化したり参加者が固定したりと、各校園でその企画・運営上の悩みを抱えてみえるところもあるようです。

そこで、岐阜県教育委員会では、家庭教育学級のさらなる充実をめざし家庭教育学級運営マニュアル・家庭教育プログラムを作成しています。この中には、身近な出来事をもとに参加者同士が少人数のグループで話し合い学び合うプログラム等が紹介されています。発達の段階に応じたテーマを取り上げ、プログラムごとに、進行案・ワークシート・資料が付いています。

家庭教育学級だけでなく、学級懇談会等にも活用できる内容です。ぜひご一読ください。

【参考】「みんなで子育て」家庭教育学級運営マニュアル

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kyoiku/shogai-gakushu/shakai-kyoiku/17768/minna.html>

「みんなで子育て II」家庭教育プログラム乳幼児期編

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kyoiku/shogai-gakushu/shakai-kyoiku/17768/kosodate2.html>

「みんなで子育て III」家庭教育プログラム小・中学校編

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kyoiku/shogai-gakushu/shakai-kyoiku/17768/kosodate3.html>

「みんなで子育て IV」家庭教育プログラム次世代編

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kyoiku/shogai-gakushu/shakai-kyoiku/17768/kosodate4.html>



※各校園での家庭教育学級の様子は、岐阜教育事務所発行の「岐阜地区家庭教育学級応援通信 みんなで子育て」で紹介しています。

# 授業の中での居場所づくり・絆づくり

## ～「学習の規律・規範づくり」と「分かる・できる授業づくり」～

教育支援課 学校地域連携係 生徒指導担当



一日のうちで子どもたちが一番多くの時間を過ごすのは授業です。生徒指導は、朝・帰りの会や掃除等の活動だけでなく、授業の中でも積み重ねていくことが、子どもたちの「居場所づくり・絆づくり」につながり、いじめや問題行動、不登校の未然防止となっていきます。これまでに訪問した学校の取組の中から、「授業の中での居場所づくり・絆づくり」につながる事例を紹介します。

### ○まずは、仲間に向かって発言

A小学校では、児童が発言をするときに教室の前、横、後ろ等に動き、「話してもいいですか」と仲間を確認し、仲間の顔を見ながら発言ができています。教師は学習集団が発言する児童の顔を見て聞いているか確認し、児童が自分の考えを言い終わるまで温かく見守り、「最後まではっきりと仲間に聞こえるように言えましたね」と価値付けています。

### ○仲間の発言に反応しながら聞く・関わり発言

B中学校では、話し手に目や体に向けて聞き、「わかりました」「同じです」の言葉やハンドサイン（賛成・反対等）、つぶやきで反応ができています。教師は生徒が表面上だけでなく発言の内容を本当に理解できているか問い返したり、ノートを見たりするなどして確認します。次に発言する生徒は「〇〇さんの意見に賛成で（付け足しで・反対で）・・・」と仲間の意見に関わって自分の意見を話しています。仲間の発言の中身までしっかり聞き取り反応することが、仲間を大切にすることになります。

### ○子どもの意見が関わり合い、練り合い、高まっていくような指導

C中学校での保健体育のダンスの授業では、5、6人のグループで最初に一人一人が一生懸命に踊った後、教師がダンスのポイントについて指導をします。次にペアで踊りを見合い、お互いの動きについて身振りを付けてアドバイスをし、聞く生徒はうなずきながら聞いています。その後、言われたアドバイスに気を付けながらさらにダンスの動きを高めようとしています。教師は以前より高まったダンスの動きについて認めています。

#### <指導のポイント>

- 1 児童生徒の学習の様子が規律・規範のあるものになっているか（挨拶・学習道具・言葉遣い等）
  - 2 「児童生徒が分かる・できる」を意識した指導になっているか（はっきりとした課題・評価等）
  - 3 主体が児童生徒になることを意識して授業を進めているか（互いにアドバイスし合うなど）
- 上記の指導の積み重ねが、**授業の中での居場所づくり・絆づくり**につながります。

具体的な指導のポイントについては、岐阜教育事務所が作成しました「一人一人が生きてる授業にするために」（岐阜教育事務所ホームページに掲載）の中で確認できるようになっています。

もう一度、このリーフレット等を活用しながら今までの指導を見つめ直し、それぞれの先生方が「子どもたち一人一人を大切にしたい」授業を今後も続けていたきたいと思います。

【参考】「一人一人が生きてる授業にするために」

[http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/kakushu-iinkai/kyoiku-iinkai/27121/gakkyo\\_data/24hitorihitori.pdf](http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/kakushu-iinkai/kyoiku-iinkai/27121/gakkyo_data/24hitorihitori.pdf)

一人一人が生きてる授業にするために	
I 子どもの学習の様子から振り返ってみましょう。	<input checked="" type="checkbox"/>
1. 授業の始まりや終わりの挨拶を大切にしていますか。	<input type="checkbox"/>
2. 授業で使う道具がそろっていますか。	<input type="checkbox"/>
3. 挨拶がきちんとしていますか。	<input type="checkbox"/>
4. 教科書のノート、辞書辞典、学習に必要な道具を準備していますか。	<input type="checkbox"/>
5. 授業の手続きやルール、先生の話をよく聞いていますか。	<input type="checkbox"/>
6. 友達と話をしながら授業に参加していますか。	<input type="checkbox"/>
7. 自分から発言したいときは、はっきりと発言していますか。	<input type="checkbox"/>
8. 授業の進捗状況を確認しながら授業に参加していますか。	<input type="checkbox"/>
9. 授業の振り返りについて話し合っていますか。	<input type="checkbox"/>
II 自分の発言から振り返ってみましょう。	<input checked="" type="checkbox"/>
1. 授業の進捗状況は、授業についていけるよう授業に参加していますか。	<input type="checkbox"/>
2. 授業の進捗状況を確認しながら授業に参加していますか。	<input type="checkbox"/>
3. 授業の進捗状況を確認しながら授業に参加していますか。	<input type="checkbox"/>
4. 疑問や不明点、分からない点について質問していますか。	<input type="checkbox"/>
5. 授業の進捗状況を確認しながら授業に参加していますか。	<input type="checkbox"/>
6. 授業の進捗状況を確認しながら授業に参加していますか。	<input type="checkbox"/>
7. 授業の進捗状況を確認しながら授業に参加していますか。	<input type="checkbox"/>
8. 授業の進捗状況を確認しながら授業に参加していますか。	<input type="checkbox"/>
9. 授業の進捗状況を確認しながら授業に参加していますか。	<input type="checkbox"/>
10. 授業の進捗状況を確認しながら授業に参加していますか。	<input type="checkbox"/>
III 子どもたちの発言の様子から振り返ってみましょう。	<input checked="" type="checkbox"/>
1. 授業について発言していますか。	<input type="checkbox"/>
2. 授業の進捗状況を確認しながら発言していますか。	<input type="checkbox"/>
3. 授業の進捗状況を確認しながら発言していますか。	<input type="checkbox"/>
4. 疑問や不明点、分からない点について質問していますか。	<input type="checkbox"/>
5. 授業の進捗状況を確認しながら発言していますか。	<input type="checkbox"/>